



NEWS RELEASE

平成29年1月31日

山形信用金庫

「“あい”が沢山～会津・米沢・山形の旅～」旅行モデルコース 完成発表会の開催について

当金庫は、米沢信用金庫、会津信用金庫、信金中央金庫および東武トップツアーズ株式会社と連携し、「会津・米沢・山形旅行モデルコース」を作成し、平成29年1月30日（月）、山形信用金庫 街なかホール“きんこん館♪”にて完成発表会を開催しました。

当金庫を含む県内の4つの信用金庫は、山形県と「やまがた創生」に関する連携協定をはじめ、地方創生にかかる交流人口の増加ならびに地域活性化、取引先支援に資するため、全国にある264の信用金庫のネットワークを活用し、「DMO」（地域全体の観光マネジメントの一本化）の観点から、県や市をはじめとする行政とのかかわりを深めながら、全国の各信用金庫で組織する「友の会」などの観光誘客を実施しております。平成27年度と平成28年度の県内4金庫の実績は、約13,000名となっており地域活性化を目的とした観光誘客が活発になっております。

本企画は、山形と会津の県境を越えた3信用金庫と信用金庫の中央機関である信金中央金庫、東武グループの旅行会社である東武トップツアーズ株式会社と連携を図り、各信用金庫の周辺地域あるいは取引先の魅力的な観光スポットや食事処、宿泊施設等を繋いだ旅行モデルコースを作成し、地域の魅力を全国の信用金庫に情報発信することで、各信用金庫が開催する年金友の会や各種旅行会等の企画などに活用してもらうほか、より幅広い方々に来訪いただくというものです。

旅行モデルコースは、2泊3日の行程で山形地方から会津地方へ抜ける2コースおよび会津地方から山形地方へ抜ける1コースの計3コースを掲載しており、一度の旅行で各地方の観光を楽しめ、信用金庫取引先の宿泊施設、食事処、土産処も多数掲載しており、信用金庫だからこそ知っている地域の魅力を味わえる内容となっております。

